

令和5年(2023年)
新年号 No.129

ほろろ シルバー 人オセンター

迎春



もくじ

- 新年のごあいさつ 2
- 年男年女 / シルバーの仕事の流れ / 3
理事会だより
- インボイス制度 / ドローン事業推進研修会 / 4
私の日本画展 / シルバー会員の在り方研修
- 普及啓発イベント「能」鑑賞会 / 安全適正就業通信 / ... 5
インフル・コロナ注意喚起・事故報告 /
大シ協安全パトロール / 交通安全講習会
- ひろば / 秋の奉仕活動 / 出張入会説明会 / 6
こども食堂だより / 配分金確定申告 / 会員更新 /
編集後記

コントラストに 初春の清々しさを感じて

(神奈川県箱根駒ヶ岳より望む霊峰富士)

写真 岩井 洋子 氏 (会員) 提供

silver

迎春



新年のごあいさつ



理事長
島川 讓

あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は当センターの事業運営



茨木市長
福岡 洋一

皆様には、令和5年の新年を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年「新型コロナウイルスの自宅療養者等に対する生活支援など」会員の皆様には市民お一人おひとりに寄り添った懸命なる対応をいただきました。市を代表して心から敬意を表し、厚く御礼を申し上げます。コロナ禍に負けず、次なる茨

にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。特にコロナ禍が拡がりをみせた夏場には、市から受けた「新型コロナウイルスの自宅療養者等に対する生活支援業務」が増大しました。これに対し多くの会員の方々にご尽力いただきました。このことは就業と共に、地域貢献にも大いにつながったと思います。

今年度はコロナ禍が収まり、一部停滞している会員活動の再開を期待すると共に、10月から開始されますインボイス制度への対応を含めた諸施策を実施しますので、一層のご協力をお願いいたします。結びに皆様のご健勝とご活躍を祈念しまして新年のごあいさつといたします。

木の取り組みが進んでおります。昨年の安威川ダム堤体の完成に続き、今秋、文化子育て複合施設「おにクル」が開館します。まちの中心に、いつでも誰もが交流をし、新たな活動を育む場所が生まれます。安全安心、豊かさや幸せの実現に向け、引き続きのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



茨木市議会議長
大野 幾子

あけましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。さて、本格的な少子高齢化が到来する中、貴センターにおかれましては、高齢者の雇用促進や就業機会の確保に、日々努力を重ねていただいております。心から敬意を表する次第

であります。皆様方には、今後とも、高齢者福祉の増進と活力ある地域社会づくりに、なお一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、茨木市シルバー人材センター様のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝・ご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



謹賀新年

あけましておめでとうございます

- 理事長 島川 讓
- 副理事長 池浦 豊
- 常務理事 宮野 正
- 理事 岡 與志恵・木村 正文
- 樋口 直樹・森岡恵美子
- 藪中 政憲・綾目 慶子
- 井川 恵子・川野 正照
- 小西 章・戸田 博
- 中 正樹・西村 福博
- 野畑 芳子・前川 明紀
- 山口美恵子・横関 俊隆
- 監事 本川 憲司・富澤 秀雄

2023年

私たちは卯年です



子どもたちの見守り

北井敏子 (葦原校区)



趣味・特技 社交ダンス・カラオケ・旅行
 好きな食物 和食・柿・アルコール類(少々)
 健康のために 3度の食事・体を動かすおしゃべり

シルバー人材センターの会員になって十数年になります。現在、通学路安全指導員の仕事をしています。

コロナ禍の中、毎朝元気に通学する子どもたちに声をかけている私たちが、元気をもらっています。なかでも、お母さんと子ども

も2人で、6年間ありますが、うと、あいさつに來られた時はうれしくて、胸が熱くなりました。

春夏秋冬いろいろなありますが、仲間と一緒にこれからは、残りの人生、健康に氣をつけて頑張っていきたいと思ひます。

ソフトボール人生

入江一夫 (玉島校区)



趣味・特技 ソフトボール
 好きな食物 肉・魚・果物(すべて)
 健康のために 食べもの・軽い運動

シルバー人材センターに入会して23年になります。ソフトボールをやっていた関係で、青少年センター主催の子ども会ソフトボール大会の審判をしたことがシルバーとの縁です。

今日まで公共の仕事一筋、頑張ってきました。この間、校区長も数年やることで、多

くの人のつながりができました。仕事仲間との協同性とかの大切さも知りました。

私にはソフトボールがあったことで、苦しい時も頑張ることができたと思ひます。7回裏最終回残された人生、悔いのないよう頑張ります。

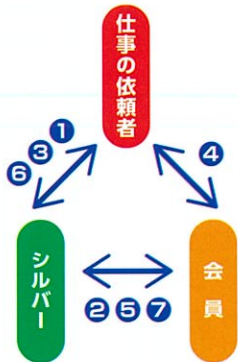
シルバーの基本的な仕事(請負)の流れ

会員は仕事を受託すると

「ひとり親方」です

「入会説明会でも説明している内容です」

- 1 民間企業や一般家庭、市役所から仕事の依頼がきますので、事務局で精査し、高齢者にふさわしい仕事であれば受注します。
 - 2 受注した仕事ができる会員を探し希望する会員がいれば内容・条件の説明し、承諾してもらいます。
 - 3 発注者に会員を紹介し、仕事が決まると、シルバーと依頼者が請負(委託)契約を結びます。
 - 4 会員は一事業主(ひとり親方)として、責任を持って仕事をしていただきます。
 - 5 仕事が完了したら作業確認書を記入し、センターに提出します。
 - 6 事務局では、作業確認書に基づいて請求書を作成、発送します。
 - 7 発注者からシルバーへ支払いがあり、会員へ配分金をお支払いします。
- 以上が基本的な流れになります。会員は初心に返って責任を持って仕事をしてください。(萩原啓輔)



理事会だより

令和4年度第4回理事会が10月28日に開催されました。

議題

- 受取り事務費から受取り配分金への補填について
- 令和4年度第一次補正予算(案)
- 旅費規定の一部改正(案)について
- 報告事項ほか
- 事務費改定の進捗と一部業種の請負額改定
- 懲戒審査委員会要綱の見直しについて
- 職員の期末勤勉手当等の見直しについて
- 諸般の報告
- 正会員の入会について
- 役員視察研修会の実施について
- コロナ支援事業について

観光地や各地でのイベントがにぎわうニュースが見られるようになりましたが、新型コロナウイルスに加え、インフルエンザ予防にも注意が必要な季節です。無理をせずに健康第一で就業が続けられるようにしたいものです。

(山口美恵子)

ドローン事業推進研修会 滋賀県で実施

皆さんの熱意にモチベーションもUP!



※DSJ 滋賀草津校 中大路 太様

11月8日、茨木市シルバー人材センターご一行50名様(本校(DSJ滋賀草津校)での体験説明会に参加されました。



面々のシルバーが訪れた大学に体験縦操縦

開校から丸4年。様々なグルー

皆さん、真剣かつ楽しそう

西森教道(郡山校区)

秋晴れの中、朝8時に研修先の滋賀県草津市へ向けてセンターを出発。ドローン体験は初めて、というひとが多く、講師に教わりながらプロポ(操縦機)のボタンを操作する皆さんの横顔は、真剣そのもので、いきいきと楽しそうでした。これからも、わがドローン倶楽部にたくさん新しい顔が増え、お互いにレベルアップができるとうれしいです。

プを受け入れて講習会を開いてきましたが、これだけ大人数かつ観光バスでのご来場は初めて。驚き、圧倒されるイベントとなりました。ドローン業界は、昨年12月5日の航空法改正で、規制緩和が大幅に進み、実用化に向けて大きく前進しました。しかも、ドローン操縦の国家資格創設が確定し、本校にも問い合わせが急増しています。そうしたタイミングでのご参加とあってか、皆さん、目をランランと輝かせながら説明に耳を傾け、操縦体験をされました。本校スタッフも大いにモチベートされた一日でした。今後の皆様の飛躍が大いに期待される説明会となりました。 ※ドローンスクールジャパンの略称事務局より

事務局より 10%割引で受講できます!

当センター会員がDSJ滋賀草津校の講座受講の場合、料金の10%割引が適用されます。シルバー事務局までご連絡ください。ドローン倶楽部会員でなくてもOKです。

悪戦苦闘の末は優秀なオペレーター 猪之間 一三(天王校区)

ドローンの操縦体験会に参加しました。指先の操作一つで自在に飛び回るドローンですが、いざ体験してみると、その聞き分けのなさ、皆さん悪戦苦闘。お互い、優秀なオペレーターを目指して、技能習得と練習に励みましょう。

センター2階で日本画展開催

芸術の秋も終盤を迎えた11月27日、センター2階の大会議室で日本画展を開催しました。当センター役員、本川幹事の全面ご協力のもと実現したもので、見どころの伊藤若冲「新春鶏図」はじめ、一流の日本画作品30点が展示されました。事務局総出でしつらえた会場には生け花も添えられ、雰囲気盛り上げました。3日間で141人もの絵画ファンが来場。茨木の地に突如出現した日本画の優美な世界を堪能されました。(萩原啓輔)



会場一杯に展示された作品

再考 インボイス制度

10月からインボイス制度がスタートします。前号で事務局に解説いただきましたが、簡単におさらいしてみましょう。インボイスとは、品目ごとの税率(8%か10%)を明記した請求書のこと。事業者が消費税を納める際、仕入れに要した税額を控除するには、インボイスが必要になります。シルバー会員は個人事業主です。就業で受け取る配分金には消費税が含まれており、本来納税義務が生じます。しかし年間売上1,000万円以下の場合には免除されます。ところがセンターが納税する際は会員から明細を記したインボイスを発行してもらう必要があります。しかし会員は免税事業者のため発行できません。その結果、センターは会員に代わって消費税を払わなければならないと判断から、課税事業者への登録は求めず、従来通りのやり方で本制度に対応することになりました。今回、事務局には、新たに生じる納税増額分について、発注者様への事務費増額などの交渉にあたっていただきました。会員にも現状の就業を確実、着実に努めあげることが求められています。(川野正照)

『社会の信頼と期待に応える シルバー会員の在り方研修』

活カある地域社会づくりの担い手として存在価値を発揮できるよう、全会員を対象に、今年も研修会を開催いたします。

- 今後の開催予定
- 3月14・15・16日
- 時間…午後2時～午後3時
- 場所…茨木市福祉文化会館 5F文化ホール

※仕事紹介の条件ともなりますので、今年度未受講の方は必ず受講してください。(伊澤正喜)



普及啓発イベント
新規会員登録促進を
「能」に託して

シルバー人材センターの説明会と昨年度に引き続き2回目となる「能」の鑑賞会を10月1日に福祉文化会館で開催しました。今回は新規会員登録促進祈願を「能」に託し、演目「高砂」が披露されました。新聞折込を中心にPRを行い、当日には市民・会員など約70人の参加がありました。



住吉明神の舞

「高砂」は、人々のために神様が舞い、悪魔を追い払って繁栄と長寿を祈る内容であり、コロナ等の影響を受け日々厳しい状況が続く今こそ必要な祝福が謡われました。見どころの1つである住吉明神の颯爽とした舞いに、来場者の方も魅了され、大満足の様子でした。能楽師による演目と楽器の解説も好評でした。

アンケートでは、11人の入会希望者の他に、将来的に入会を希望されている方も多数おられ、良い結果となりました。今後も当センターが広く浸透するよう普及啓発活動に力を入れていきます。

(丸本宙)

安全適正就業通信

【事故・怪我を未然に防ぐ】

気温低下などで道路が凍結し、転倒事故が発生しやすい時期になります。

◎屋外作業、外回りの確認は、「急がず、慌てず、走らない。」

◎バイク・自転車の運転は、

●路面状況を確認すること。

●坂道や右折、左折時にはいったん降りて、押して走行。

●必要に応じて、安全靴や滑り止めのある靴の着用を。

会員の皆さんが元気に笑顔で就業するために、一人ひとりが安全対策を万全に
(伊澤正喜)

事故発生状況

(令和4年4月~令和4年10月)

区分	件数	就業中 途上	事故内容
傷害	3	就業中	足を滑らせたり、体勢を崩し転倒、骨折。
	1	就業中	カゴの落下による頭部外傷。
	1	就業中	手袋内のムカデに刺される。
	1	途上	ハンドルを取られ転倒、骨折。
賠償	2	就業中	チップソー作業時、石で車の窓ガラス破損。
	1	就業中	剪定中枝葉が瓦に落下、破損。
	1	就業中	網戸のはずれ防止部品破損。
合計	10件		

交通安全講習会開催

11月14日・15日・17日に交通安全講習会が福祉文化会館文化ホールにて実施され、3日間で372人の会員が受講しました。昨年に引き続き、茨木警察とサイカパーキング(株)の協力のもと、自転車シミュレーターを使用しました講習会となりました。



自転車シミュレーターに挑戦

また、交通安全講習会は3年に一度は受講する必須講習会となっております。就業の提供条件となっておりますので、必ず受講してください。
(萩原啓輔)

大シ協
安全・適正就業パトロール実施

9月20日、大シ協の安全・適正就業担当者によるパトロールが除草現場(茨木鮎川線沿道)で行われ、「適切に安全対策が講じられており、ほぼ良好」との評価を得ました。その他、左記の指導がありました。

- 除草・剪定は高所・法面での作業は避け、資機材を適正に使用。
- 請負に関して、職員及び従業員等と混在し、指揮命令が生じる場合は、派遣契約に切り替えること
- 仕事の問い合わせ及び発注の可否等を判断する際には、シルバーとして受託できる業務かどうか関係法令と照らし合わせ慎重に行うこと。

今後も安全かつ適正に業務の遂行に取り組みます。(伊澤正喜)

冬到来！ 注意しましょう

▶コロナを予防するには？

- ・会話時にはマスクを。
- ・常時換気を。
- ・加湿を忘れずに(保湿)



▶風邪を予防するには？

- ・手洗い、うがいを徹底。
- ・しっかりと睡眠を。
- ・ビタミンA・Cの摂取。
- ・重ね着などで保温を。



▶ノロウイルス(感染性胃腸炎)には？

- ・ていねいな手洗いを。
- ・二枚貝は、しっかり加熱。
- ・感染者がいる時は消毒を。

▶インフルエンザ?と思ったら

- ・38度以上の発熱、全身の倦怠感には医療機関で早めに受診を。

年に1度の健康診断をぜひ。(伊澤正喜)

皆さんの仲間
(会員数)

11月30日現在	
男	1,100人
女	576人
計	1,676人

♪もういくつ寝るとお正月——で始まる「お正月」の歌の作曲者は？意外な人物です。

①山田耕作 ②團伊玖磨 ③滝廉太郎 (回答はこのページ)

第34回クイズ



「第73回茨木市美術展」の
作品を観て

絵手紙 会員 浅川 八重子

晴舞台
尺八の発表会
会長さん
もう八十四まだハハオオ

選ばれし書道力作
みごとなり
10月 茨木市美術展より

ひろば

会員 浅川 八重子

会員更新のお知らせ

2月より、令和5年度の会員更新が始まります。別紙「会員更新のお知らせ」を参考に手続きをお願いします。

昨年同様、更新手続きはコンビニでの支払いとなっております。更新されない就業の提供ができない場合がありますので、忘れないようにご留意ください。また、退会される方は必ず事務局へご連絡ください。

配分金の確定申告について

就業により、センターから会員に支払われる配分金は所得税法上、「雑所得」として扱われます。以下に該当する場合は、確定申告を行う必要がありますのでご注意ください。

- 配分金収入のみの場合
年間配分金合計額が103万円を超える場合
- 配分金収入の他に公的年金収入がある場合
(年間配分金－控除額55万円) + (公的年金等－公的年金控除額) が48万円以上の場合

※その他不明な点は、茨木税務署におたずねください。



事務局だより

秋の清掃奉仕・普及啓発活動

10月18日、157人参加のもと中央公園前の元茨木川緑地の清掃活動とJR・阪急両駅周辺等でのシルバー人材センター啓発チラシの配布を行いました。

市民の方にシルバーをアピールする絶好の機会です。今回参加できなかった方は次回ぜひご参加よろしくお願ひいたします。

(伊澤正喜)



校区ごとの出張入会説明会

各校区(31校区)で行う出張入会説明会を10月から開始し、3月まで各校区の公民館やコミセンにて、会員獲得を目指して順次行います。

まずは北地区の8校区で開催。14人の参加があり、2人の入会。

11月から南地区が始まっており、12人の参加があり、3人の入会となりました。今後、東地区、西地区、中央地区の順に開催予定です。

(萩原啓輔)

ごども食堂だより

4年を過ぎ、最近は大盛況ですが、コロナで人数制限をしていることを、心苦しく思っています。

ボランティアに参加することが楽しくて、コロナが収まり、子どもたちと一緒に食べられるのを心待ちにしています。

(岩井洋子)

謹賀新年

今年も広報委員一同頑張ります。

二〇二三年 元旦

広報委員会

委員長 川野 正照

副委員長 橋本由紀子

委員 土生 潤子

委員 後藤 政市

委員 井川 恵子

委員 岩井 洋子

編集後記

担当編集：そらのまろ

新年のお慶びを申し上げます。コロナや物価高、インフルエンザも非常に心配ですが、私は最近の世界各地で起きている大災害の報道を見るにつけ環境問題も大変気になっていました。秋も深まった11月半ば、クリエイトセンターで開かれた、「茨木環境フェア2022」をのぞいてみました。ゴミの分別クイズへ挑戦したり、パネル展示や活動の様子を見て回りました。

これを機にゴミの削減に向けて、「自分は何ができるかを真剣に考えてみる」「講座やイベントに積極的に参加してみる」ことから始めていこうと思っています。

一年の計は、元旦にあります。うさぎ年の一年ですが、大きな「飛躍」より、穏やかな年になることを切に祈念します。(後藤政市)

